

生産性を高める見える化・数値化コース

●受講期間 2ヵ月 ●受講料 13,200円

マルチデバイス対応

■テキスト1冊（Webテキストも閲覧可） ■添削レポート2回（Web提出可）

生産性の向上なくして成長なし

—— 職場と一人ひとりの仕事を生産性の観点から
どう「見える化」「数値化」するかを具体化

生産性の低い職場は「数値化」ができていない

「数値化」で透明性の高め、付加価値の高い仕事への
集中の仕方を学ぶ

一人ひとりの働きぶりを客観的にとらえ、これからの“働き方”の方向性をとらえる

※ テキストはインターネットで閲覧できます。Web提出には「Microsoft Word」が必要です。



●第1単元

職場の「生産性」を見える化し、数値化する

- ・生産性の国際比較 — 日本の実態を見る
- ・「生産性」の概念を正しく理解する
- ・付加価値労働生産性とは何か
- ・「生産性」をどう見える化、数値化するか
- ・能率をあげる — インプットをどう減らすか
- ・効率をよくする — アウトプットをどう増やすか
- ・合理化する — インプットを減らし、アウトプットを増やす
- ・投資をする — それ以上のアウトプットを生み出す
- ・生産性を数値化する — 製造業の場合、販売業の場合
- ・給料の源泉である「付加価値」をどう生み出す

…他

●第2単元

「生産性」を高める仕組みづくりと仕事の仕方

- ・生産性の低い職場の問題点
- ・目的・目標を共有し、一体感を生み出す
- ・適切な計画で進捗状況を見える化
- ・役割を分担し、責任の所在を明らかにする
- ・葛藤(対立)を実践へのパワーに変える
- ・「やり直し」をどう減らすか
- ・意識のずれをどうやって調整するか
- ・仕事の属人化をどう打破するか
- ・会議(打ち合わせ)の生産性をどう高めるか
- ・“働き方改革”をどう実現するか

…他

オンラインでもオフラインでも学習できる！（すべての学習方法に対応）

一般社団法人日本監督士協会

